

# 総務教育常任委員会資料

(平成23年2月16日)

## 【件名】

- 1 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について（教育環境課）…………… 1
- 2 鳥取西高等学校整備のあり方検討会委員による県外視察結果の概要について  
（教育環境課・文化財課）…… 2
- 3 文化財の県指定について（文化財課）…………… 5
- 4 第66回国民体育大会冬季大会における鳥取県選手団の成績等について  
（スポーツ健康教育課）… 11

教育委員会

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成23年2月16日  
教育環境課

【変更分】

工事名	県立米子工業高等学校改築工事 (空調設備)	県立米子工業高等学校改築工事 (衛生設備)
工事場所	米子市博労町四丁目	米子市博労町四丁目
契約の相手方	県立米子工業高等学校改築工事(空調設備) 米子ガス産業・錦海設備特定建設工事共同企業体	県立米子工業高等学校改築工事(衛生設備) シンセイ・大陽日酸エネルギー中国特定建設工事共同企業体
契約金額	契約金額 254,100,000円を 254,972,550円(872,550円増額) に改める。	契約金額 181,650,000円を 187,393,500円(5,743,500円増額) に改める。
工期	平成21年3月4日～平成23年1月31日 (変更なし)	平成21年3月5日～平成23年1月31日 (変更なし)
契約年月日	平成23年1月27日(第2回変更)	平成23年1月24日(第2回変更)
摘要	(変更理由) 実験用温水ボイラーの設置に伴い、屋外に煙道の追加設置を行ったため。	(変更理由) バリアフリー化に対応するためのトイレ用すり足の追加設置等を行ったため。

# 鳥取西高等学校整備のあり方検討会委員による県外視察結果の概要について

教育環境課・文化財課  
平成23年2月16日

鳥取西高等学校整備のあり方検討会委員が、下記のとおり史跡内にある学校等を視察した結果について報告します。

## 1 視察先・参加委員

日 時	1月14日	1月20日	1月21日
視察先	旭丘高校 小田原高校 小田原城跡	彦根東高校 彦根城跡	赤穂高校 赤穂城跡
委員名			
池本 百代【鳥取女性中央会幹事】	○		
岡田 昭明【県文化財保護審議会会長】	○		
青木 節也【鳥取西高校長】	○		
松下栄一郎【鳥取西高同窓会副会長】	○		○
濱田由紀子【県弁護士会副会長】		○	○
池内 勝彦【鳥取西高PTA会長】		○	
坂出 徹【鳥取商工会議所専務理事】			○

## 2 概 要

### (1) 小田原

#### ①国史跡小田原城跡(神奈川県小田原市)

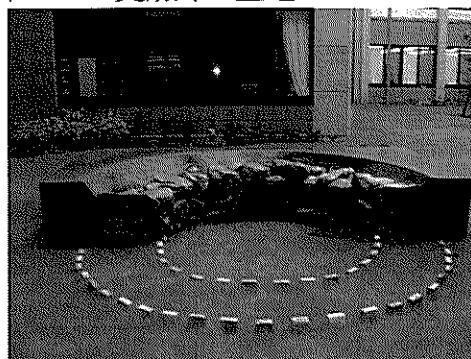
- ・ 廃城後、学校用地等に転用されたが、昭和13年に国史跡に指定。
- ・ 昭和51年以降順次、復元整備が進められる一方、史跡内の民有地の公有地化、学校等の史跡地外への移転等を実施。

#### ②学校法人新名学園旭丘高等学校(神奈川県小田原市)・・・史跡内に立地

- ・ 昭和28年に現在の校地(史跡内)に全面移転。
- ・ その後、平成5年に現在地での建替え、耐震改修を計画、小田原市、神奈川県、文化庁と4年以上に渡る協議の末、工事を実施し、現在地で存続。
- ・ 校地は史跡の周辺部。

#### ③神奈川県立小田原高等学校(神奈川県小田原市)・・・史跡外に立地

- ・ 史跡外であるが、校地に北条氏に関する遺構が存在することなどから、市民グループによる校舎建替えの反対運動が起こる。
- ・ 発掘調査し、遺構を避けるなどの対応をし、19年に建替え工事が完成。
- ・ 小田原市は、全ての整備完了後に史跡指定する方針。



小田原高校での遺構の復元展示



## (2) 彦根

### ①国特別史跡彦根城跡 (滋賀県彦根市)

- ・ 廃城後、天守などの城郭建物は概ね保護されたが、屋敷などは荒廃が進み、公共施設の用地に転用された。
- ・ 昭和26年に国史跡に指定、昭和31年には特別史跡に指定。
- ・ 復元整備が進められる一方、史跡内の学校等の史跡地外への移転等を実施。

### ②滋賀県立彦根東高等学校 (滋賀県彦根市)・・・史跡内に立地

- ・ 校舎の老朽化・耐震化への対応のため移転も検討されたが、移転先がないことから、今後5年間で耐震改修を行う計画。
- ・ 耐震改修に併せ、教育環境改善のため芸術棟(ベタ基礎による木造1階建て)を新築。仮設校舎(2階建て)建設による工期短縮を計画。
- ・ 将来的には、移転先を探す方針。



彦根東高 校舎とプール



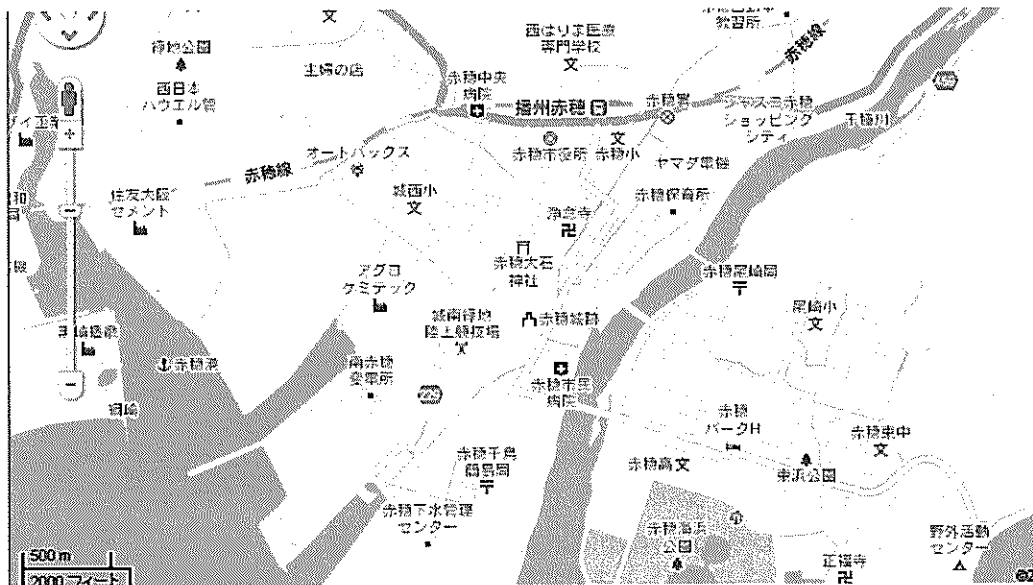
### (3) 赤穂

#### ①国史跡赤穂城跡(兵庫県赤穂市)

- ・ 廃城後、学校用地等として利用され、荒廃が進んでいたが、昭和46年に城郭主要部分が国史跡に指定。
- ・ 民有地の公有化、学校等の史跡地外への移転、史跡整備を順次実施中。
- ・ 高校移転後の跡地は、石垣修理、本丸御殿の平面表示などを実施。

#### ②兵庫県立赤穂高等学校(兵庫県赤穂市)

- ・ 赤穂城跡の本丸に校舎、二の丸に運動場があったが、老朽化、生徒増に対応するため、昭和44年に城跡からの移転を決定。
- ・ 昭和46年、城郭の主要部分が国史跡に指定。
- ・ 昭和56年に新校舎が完成。
- ・ 学校関係者は、校舎、グラウンドが広くなり、教育環境が充実したと評価。一方、赤穂駅から遠くなったため、入学希望者が1割程度減少。



赤穂高校



赤穂城跡本丸御殿の平面表示

## 文化財の県指定について

平成23年2月16日  
文化財課

鳥取県文化財保護審議会において、下記の文化財を鳥取県保護文化財に指定するよう答申があり、平成23年2月3日に開催された2月定例教育委員会において鳥取県保護文化財に指定することが決定されました。

### 記

#### 【指定】鳥取県保護文化財

名 称	員数	所在地
しほんぎんじちゃくしよくちくばいず しほんちゃくしよくそうちゆうず ついたて 紙本金地 著 色 竹梅図・紙本 著 色 草虫図 衝立	1基	鳥取市

<指定理由> 鳥取藩の御用絵師であった沖一峨の作品。表裏に竹梅図と草虫図とを描き分けた衝立で、技法やモチーフの選択、図様構成に江戸琳派の酒井抱一の影響を強く感じさせる。多作な沖一峨の作品の中でも画面の規模が大きく、質的にも優れる代表作品のひとつである。



紙本金地著色竹梅図



紙本著色草虫図

【指定】鳥取県保護文化財

名 称	員数	所在地
もくぞうあみだによらいりゅうぞう 木造阿弥陀如来立像	1 躯	三朝町
もくぞうざおうごんげんりゅうぞう 木造蔵王権現立像	1 躯	三朝町

＜指定理由＞ 木造阿弥陀如来立像は、三徳山三佛寺本堂の本尊であり、秘仏として安置されてきたもの。典型的な平安時代末期の作風を示しており、その文化的、歴史的価値は極めて高い。

木造蔵王権現立像は、三佛寺投入堂本尊の御前立として安置されてきたもの。11世紀前半頃の造像と考えられ、小像ながら、太づくりでバランスのとれた優作として高く評価される。



木造阿弥陀如来立像

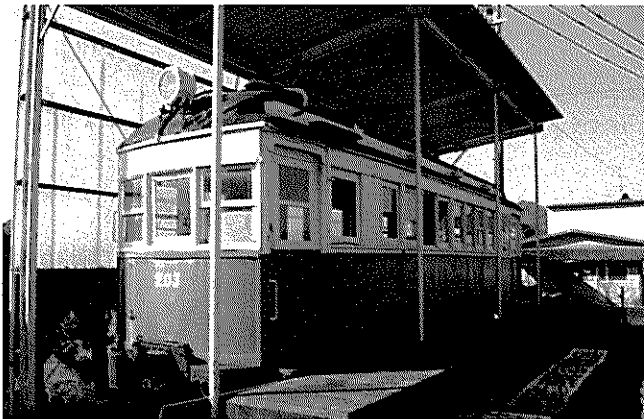


木造蔵王権現立像

【指定】鳥取県保護文化財

名 称	員数	所在地
<small>きゅうひの まるじどうしゃほっしょうじてつどうしゃりょう つけたりかんれんしりょういっかつ</small> 旧日ノ丸自動車法勝寺鉄道車両 附 関連資料一括		
一 デハ 201 形 203 号電動客車 (車両銘板を含む)	1 両	南部町
二 フ 50 形フ 50 号附随客車	1 両	米子市
三 関連資料		南部町
手用制動機ハンドル	1 箇	
逆転機ハンドル	2 箇	
空気制動機ハンドル	4 箇	
通票式閉塞装置	1 箇	
棒形通票	2 箇	
打音検査用ハンマー	2 箇	
行先表示板	2 箇	
曲線用レールゲージ	1 箇	
色灯式 2 灯信号機	1 箇	
壁掛け式電話機	1 箇	
駅長印	6 箇	
列車時刻変更通知書入袋	1 箇	

＜指定理由＞ デハ 201 形 203 号電動客車、フ 50 形フ 50 号附随客車および関連資料は、いずれも地域に貢献した旧日ノ丸自動車法勝寺鉄道の在りし日の姿を今日に伝える重要な鉄道関連遺産で、歴史面、社会面さらに教育面においても高い文化的価値が認められる貴重な産業遺産である。



デハ 201 形 203 号電動客車



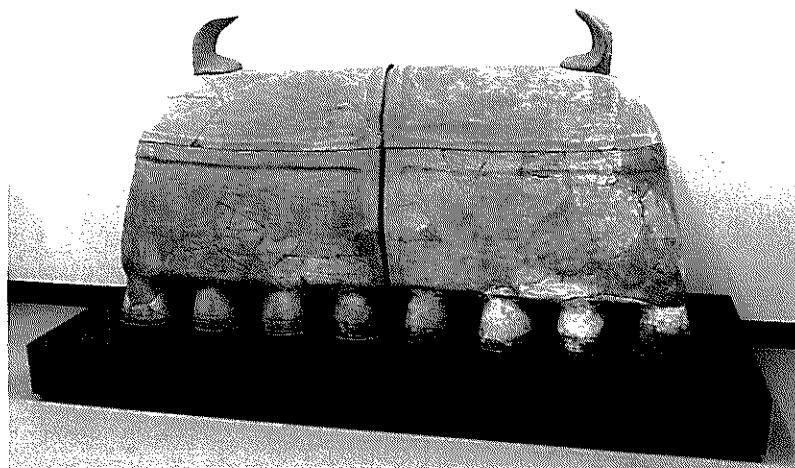
フ 50 形フ 50 号附随客車



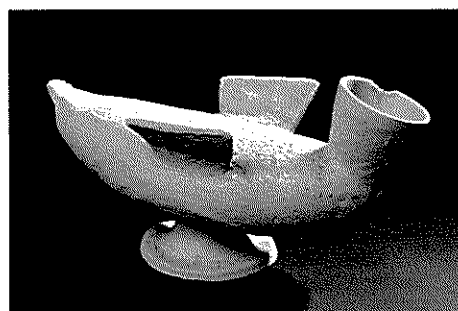
【指定】鳥取県保護文化財

名 称	員数	所在地
くらみさんごうふんしゅつどしびつきとうかんつたりしゅつどいぶついつかつ 蔵見3号墳出土鴟尾付陶棺 附 出土遺物一括		鳥取市
一 鴟尾付陶棺 陶棺残欠	1 箇	
二 須恵器		
坏蓋	2 1 箇	
坏身	1 9 箇	
高坏	1 箇	
平瓶	2 箇	
長頸壺	2 箇	
鳥形瓶	1 箇	
裝飾須恵器片	6 箇	
三 青銅製品		
鐸	1 箇	

<指定理由> 本例は、鴟尾付陶棺として全体像がわかる形に復元できた全国で唯一の例であり、遺体埋納施設である陶棺と寺院建築の表象としての鴟尾という仏教的要素が結合したもので、終末期の古墳文化における仏教思想の導入をうかがわせる貴重な資料である。



鴟尾付陶棺



鳥形瓶

【指定】鳥取県保護文化財

名 称	員数	所在地
尾崎家住宅 <small>おさきけじゆうたく</small>		湯梨浜町
主屋	1棟	
ブツマ	1棟	
土蔵	1棟	
新蔵	1棟	
質蔵	1棟	
南蔵	1棟	
米蔵	1棟	
味噌蔵	1棟	
板蔵	1棟	
ワラ置場	1棟	
旧味噌蔵・薪小屋	1棟	
門長屋	1棟	
附 塀		

＜指定理由＞ 尾崎家住宅は、江戸時代中期の当地方における上層農家の住宅形式をよく伝えるもの。主屋と一連で作庭された松甫園や、門長屋、蔵などの付属建物など豪農の屋敷構えが一体となって保存されており、歴史的価値が高い。



尾崎家住宅主屋



尾崎家住宅主屋内部

【参考：鳥取県の国・県指定文化財の件数 - ( ) 内は今回の指定件数であり内数】

県内	県指定文化財	246 (6)	国指定文化財	116
	保護文化財	117 (6)	国宝・重要文化財	55
	絵画	14 (1)	絵画	3
	彫刻	41 (2)	彫刻	18
	歴史資料	2 (1)	歴史資料	0
	考古資料	19 (1)	考古資料	11
	建造物	20 (1)	建造物	17

保護文化財			重要文化財	
鳥取市	41 (2)	絵画 11 (1)	11	絵画 1
		考古資料 8 (1)		考古資料 2
三朝町	8 (2)	彫刻 7 (2)	8	彫刻 3
米子市	8 (1)	歴史資料 1 (1)	3	歴史資料 0
南部町	3 (1)	歴史資料 2 (1)	1	歴史資料 0
湯梨浜町	8 (1)	建造物 3 (1)	1	建造物 0

※旧日ノ丸自動車法勝寺鉄道車両附関連資料一括については、米子市と南部町にまたがる指定のため、それぞれの市町では1件ずつ(計2件)の歴史資料としてカウントするが、県内の県指定文化財(歴史資料)としては1件として扱う。

第66回国民体育大会冬季大会における鳥取県選手団の成績等について

平成23年2月16日  
スポーツ健康教育課

1 スケート競技会における鳥取県選手団の成績について

- 1 会 期 平成23年1月26日(水)～1月30日(日)
- 2 開催地 青森県八戸市、三沢市、南部町
- 3 派遣人数 36名(本部役員9名・監督4名・トレーナー3名・選手20名)
- 4 競技成績

(1) スケート競技

〔フィギュア〕 ※15県30名が出場。SP上位24位までがFSへ。

項目 種別	氏 名 ( 所 属 )	出場人数	競 技 成 績			
			SP (ショートプログラム)	FS (フリースケーティング)	個人順位	都道府県別 総合順位
成年男子	竹田津 彰太 (鳥取県スケート連盟)	SP 30 人 FS 24 人	23位 (34.25)	23位 (62.32)	24位 (96.57)	13 位
	鷹取 吾一 (川崎医療福祉大学)	SP 30 人 FS 24 人	19位 (38.93)	21位 (68.44)	20位 (107.37)	

〔ショートトラック〕

項目 種別	氏 名 ( 所 属 )	種 目	競 技 成 績
成年男子	厨子 龍太郎 (大阪経済大学)	500m	予選 6 組 4 人中 3 位 52秒113
		1000m	予選 7 組 5 人中 4 位 1分46秒667
成年女子	河村 里香 (ケーズデンキ鳥取本店)	500m	予選 5 組 4 人中 - 位 Penalty
		1000m	予選 6 組 4 人中 4 位 2分13秒955

(2) アイスホッケー

項目 種別	チ-ム名	競 技 成 績
成年男子	鳥取県選抜	〔1回戦〕 対 神奈川県 鳥取 1 [ 0 - 5 ] 15 神奈川 [ 1 - 7 ] [ 0 - 3 ]
		〔2回戦〕 対 0 [ - ] 0

5 天皇杯成績

天皇杯順位 30 位 得点 20 点  
皇后杯順位 20 位 得点 10 点

区 分	男 女 総 合 成 績				女 子 総 合 成 績			
	参加点	競技得点	合計得点	順位	参加点	競技得点	合計得点	順位
スケ-ート	10 (10)	0 (0)	10 (10)		10 (10)	0 (0)	10 (10)	
アイス ホッケー	10 (10)	0 (0)	10 (10)					
合計	20 (20)	0 (0)	20 (20)	30 位 (25位)	10 (10)	0 (0)	10 (10)	20 位 (21位)

※ ( ) 内の数字は、前年度の状況。



【スキー競技（ジャイアントスラローム）】 続き

種別	派遣区分	ふりがな 氏名	年齢 学年	勤務先・学校名等
少年男子	選手	おおふじ しょうた 大藤 翔太	3年	鳥取城北高等学校
	選手	やまもと けいた 山本 啓太	2年	鳥取城北高等学校
	選手	とだ ひかり 戸田 ひかり	2年	鳥取城北高等学校
	選手	あおと どうしん 青砥 董心	2年	米子北高等学校
	選手	こだに りょうじ 小谷 陵慈	2年	鳥取県立日野高等学校
	選手	やまもと ゆうじ 山本 悠司	3年	若桜町立若桜中学校
少年女子	選手	たてべ あやか 建部 綾佳	2年	鳥取県立米子東高等学校
	選手	よし 美波 吉儀 美波	1年	米子北高等学校
	選手	しもむら さい 下村 彩恵	1年	鳥取城北高等学校
	選手	はまだ そら 濱田 空	1年	鳥取城北高等学校

【スキー競技（クロスカントリー）】

〔監督：1名 トレーナー：1名 選手：13名 計：15名〕

種別	派遣区分	ふりがな 氏名	年齢 学年	勤務先・学校名等
全種別	監督	わたなべ かずゆき 渡部 和幸	49	陸上自衛隊 第8普通科連隊
全種別	トレーナー	かわばた よしはる 川端 義治	60	米子来航整体光身
成年男子A	選手	かとう いくみ 加藤 郁海	25	陸上自衛隊 第8普通科連隊
	選手	わたなべ かずお 渡部 和生	23	陸上自衛隊 第8普通科連隊
	選手	きむら ひろき 木村 広輝	21	日本交通(株)
成年男子B	選手	かわばた だいすけ 川端 大介	30	陸上自衛隊 第8普通科連隊
成年男子C	選手	みやわき ひろかず 宮脇 宏和	42	八頭町立八東中学校
	選手	いわなみ あきひろ 岩波 昭宏	35	陸上自衛隊 第8普通科連隊
成年女子A	選手	やまがた ようこ 山形 陽子	22	オロチ(株)
少年男子	選手	たなべ たいせい 田邊 大成	3年	鳥取県立日野高等学校
	選手	さえき けんた 佐伯 健太	1年	鳥取県立日野高等学校
	選手	きむら はやと 木村 隼人	1年	鳥取県立日野高等学校
少年女子	選手	たなべ ちか 田邊 智夏	3年	鳥取県立日野高等学校
	選手	さえき みゆき 佐伯 美幸	3年	日南町立日南中学校
	選手	たなべ ゆうり 田邊 悠梨	3年	日南町立日南中学校